

平成 26 年度事業の実績について

1 農地中間管理等事業

(1) 農地中間管理事業

- ・農地の貸借は、目標面積 2,000ha（新規 900ha、更新 1,100ha）に対し、実績は借入 353ha（計画比 17.7%）、貸付 208ha（計画比 10.6%）と目標を大きく下回った。
- ・農地の借受希望者は、909 経営体、申込み面積 3,975ha と多かったが、機構への貸付希望者（出し手）が 490ha と少なく、マッチングが進まなかった。
- ・今年度から始まった制度であったため、出し手等への制度の周知や市町村、JA との業務委託、管理システム構築などの推進体制の確立等に力を注いだものの、活発な農地集積等を実現するには至らず、大変不本意な実績となった。
- ・耕作放棄地の復旧についても目標を大きく下回り、1.9ha（1.9%）となった。なお、当該農地については、現在、受け手となった法人により再生され、ハーブ栽培用として利用されている。
- ・中間保有農地の管理については、実績がなかった。
- ・基盤整備への参加については、直接、計画づくりへの参加はしなかったものの、予定地区（1 地区）において、工事着工前に地区内の全農地を一括して借り受ける取り組みを行った。（全農地借り受けにより、基盤整備完了後も集積・集約化を推進可能。）
- ・簡易な基盤整備は、受け手からの要望がなかったこと等の理由で、実績がなかった。

（単位：件、ha）

区 分	年間計画		平成26年度実績		増 減		備 考	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積		
1 農地の貸借	借入	6,700	2,000	739	353	▲5,961	▲1,647	新規 900ha
	貸付	6,700	1,955	107	208	▲6,593	▲1,747	更新 1,100ha
2 耕作放棄地の復旧	-	100	5	1.9	-	▲98.1	復旧可能な耕作放棄地面積 5,000ha の2%	
3 中間保有農地の管理	-	45	0	0	-	▲45	新規借入面積 900haの5%	
4 基盤整備への参加	3地区	-	0	0	▲3	-	計画づくりへの参加	
5 簡易な基盤整備の実施	5地区	20	0	0	▲5	▲20		

(2) 農地集積加速化事業

引き続き、各振興局単位に農地集積専門員 14 名を配置、H26 年度に新たに重点地区として指定された 22 地区を含め、64 地区において農地集積に取り組んだ。この結果、新たに 3 法人が設立されたほか、全体で 324ha の農地集積実績となった。

また、大規模法人への集積（熊本市：杉上）や基盤整備と連携した取り組み（荒尾

市：川登）など特徴的な取り組みを行うことができた。

区 分	年間計画	平成 26 年度実績	増減	備考
農地集積専門員（人）	14	14	0	
重点地区数	64	64	0	
新規集積面積（ha）	300	324	24	

※集積面積は、農地中間管理事業の実績 183ha を含む。

2 農地中間管理機構の特例事業（農地売買等事業）

(1) 農地売買等事業

農地の売買面積については、買入が 77.5ha（計画比 78%）、売渡 86.1ha（計画比 74%）となった。

要因については、米価格の低迷による農家所得の減少、施設型農業における経費の高騰、将来の米施策に対する不安等から担い手農家が規模拡大（土地取得）のための新たな投資を控えたこと等が考えられる。

地域別にみると、宇城地域、八代地域、阿蘇地域、球磨地域における買入面積の割合が全体の 7 割以上を占めた。

宇城地域では、果樹農家が団地化された大規模な農地取得、八代地域では、昨年度から増加傾向にあるトマト農家の購入が多く、球磨地域では、葉タバコ・畜産農家が半数で、隣接地の取得が多い。また、飼料用米、WCS 用米など所得補償交付金を目的とした規模拡大が増えている。

(2) 農作業受委託促進事業

農作業受託促進事業（融資事業）については、特例事業への切り替えと重なり推進期間が充分取れなかったこと等から、実績はゼロとなった。

区 分	年間計画	平成 26 年度実績	達成率（%）
農地売買等事業	買入 330 件	買入 208 件	63
	100 ha	77.5 ha	78
	1,100 百万円	619 百万円	56
	売渡 350 件	売渡 231 件	66
	117 ha	86.1 ha	74
	1,237 百万円	686 百万円	55
農作業受委託促進事業	16 件	0 件	0
	40 ha	0 ha	0
	80 百万円	0 百万円	0

3 畜産公共事業

畜産経営基盤の強化を進めるため、熊本南部地区（八代市、氷川町、球磨村）において、平成24年度から平成27年度までの4か年計画で農業競争力強化基盤整備事業に取り組んでいる。

平成26年度は球磨村、氷川町で草地造成17.01ha、飼料畑造成0.33ha、畜舎及び家畜保護施設整備5棟、家畜排せつ物処理施設2箇所の整備を実施した。（事業費：128,542千円）

(1) 概要

(単位：千円)

事業名	地区名	関係市町村	事業実施期間	総事業費	H26年度 事業費
農業競争力強化 基盤整備事業	熊本南部	八代市 氷川町、球磨村	平成24年度 ～27年度	980,000	128,542

(2) 実績

(単位：千円)

区分	市町村名	計 画		実 績		増 減			
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
基本施設整備	草地造成改良	ha	球磨村	16.60	10,970	17.01	15,803	0.41	4,833
	飼料畑整備改良	ha	氷川町	0.30	1,000	0	0	△0.30	△1,000
	飼料畑造成改良	ha	氷川町			0.33	1,833	0.33	1,833
	小 計				11,970		17,636		5,666
利用施設整備	畜舎整備	棟	氷川町	1	39,000	3	24,348	2	△14,652
	家畜保護施設整備	棟	球磨村	1	8,530	2	23,259	1	14,728
	飼肥料庫整備	棟	氷川町	1	15,000	0	0	△1	△15,000
	家畜排せつ物処理施設 箇所		氷川町 球磨村	4	129,300	2	36,772	△2	△92,528
	小 計				191,830		84,378		△107,452
計				203,800		102,015		△101,786	
測量試験費				2,200		9,495		7,295	
工事雑費				4,120		3,256		△864	
一般管理費				14,708		11,629		△3,079	
計				224,828		126,395		△98,433	
付帯事務費				2,472		1,954		△518	
建設利息				680		193		△487	
合 計				227,980		128,542		△99,438	

※畜舎整備3棟、家畜排せつ物処理施設1ヶ所の繰越し事業による減少。（繰越額99,438千円は平成27年度予算に計上）

4 新規就農支援事業

本社は、「青年等の就農促進のための資金の貸し付けに関する特別措置法」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農希望者への就農相談、農業に関する情報提供、就農支援資金（研修、準備資金）の貸し付けや資金の回収等に取り組んできた。

具体的には、農業会議とともに設置している「熊本県新規就農支援センター」のメンバーとして、就農相談会の開催や農業研修制度、農業関係制度資金や関係補助事業、農地等に関する情報等、就農に必要な情報をワンストップで提供できるよう就農相談業務を行うとともに、農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者の育成、学童の農業への理解促進に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域振興局（熊本農政事務所）管内に就農支援アドバイザーを11名配置し、随時、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催の就農相談会を2回開催したほか、全国の「新・農業人フェア」をはじめ県内外の相談会に11回参加した。この結果、平成26年度の就農相談件数は、738件となり昨年（715件）より増加した。

就農支援資金については、貸付主体が平成26年10月から日本政策金融公庫に移管されたことや青年就農給付金事業等もあり、貸し付けはなかった。

(2) 新規就農助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等32件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成や学童の農業理解促進に取り組んだ。

区 分	計 画	実 績
(1) 新規就農支援センター機能強化事業		
① 就農支援活動	相談員の設置 3名	3名
	就農相談件数 500件	738件
	相談会の開催・参加 9回	13回
	熊本県 2回	4回（熊本市、玉名市、益城町） 相談件数 205件
	東京、大阪等 7回	9回（東京、大阪、札幌） 相談件数 99件
	個別相談	個別相談件数 434件
	職業紹介	求人 58件 求職 18件
	ホームページの管理運営	更新回数 93回

区 分	計 画	実 績
① 就農支援活動 ② 新規就農育成支援 ③ 就農支援資金貸付 ④ 新規就農支援機関 情報交換会	就農支援啓発資料等作成 地域就農支援アドバイザーの設置 及び活動 11名 研修資金 1件 1,200千円 準備資金 0件 0円 認定研修機関連携会議 1回 研修生集合研修等 1回	「夢みのる大地とともに」 2,800部 「熊本県産旬のカレンダー」 2,000部 「熊本県農業研修機関等 のご案内」 1,000部 11名 研修資金 0件 準備資金 0件 認定研修機関連携会議 2回 研修生集合研修等 1回
(2) 新規就農支援助成事業 (基金運用益) 計画：6,000千円 実績：4,880千円	①熊本県青年農業者クラブ連絡協議 会活動支援事業 ②青年農業者海外派遣研修等支援事 業 1名 ③学校農業クラブ等地域課題解決活 動支援事業 県立農業関係高等学校 5校 ④就農準備型研修機関等支援事業 NPO法人等 3団体 ⑤ジュニア農業体験研修事業 6校・団体 ⑥地域新規就農支援組織活動等支援 事業 7組織 ⑦地方青年農業者クラブ課題解決活 動支援事業 10地方クラブ	1 組織 4 名 5 校 3 団体 4 校・団体 5 組織 10 地方クラブ 計 32 件

5 熊本県農業公園管理運営等事業

熊本県農業公園指定管理（3期目）の3年目となる平成26年度においては、県民への農業情報発信、農業理解の促進と憩いの場を提供するため、春・秋のバラまつり、物産館うまかもんフェア、新春たこあげ大会等の自主イベントを実施したほか、恒例となっている農協植木まつりや農業フェアのほか合志市民まつり、全国ふりかけ選手権などの誘致イベントを実施した。

また、農業や食への理解を促進するためのカントリーパーク「食農塾」では、幼稚園、保育園を対象とした甘藷、落花生等の植付・収穫等の体験農園を実施するとともに、食育については、親子グループ等を対象とした石釜ピザづくり体験、「くまもとふるさと食の名人」による月1回の料理教室を実施した。

体験農園については、延べ106団体、延べ8,609人（計画比101.3%）の参加があり、食の体験では石釜のピザづくり等に59団体延べ2,210人、食の名人等料理教室に12回132人で合計延べ2,342人（計画比101.8%）の参加があった。

また、公社と連携協定を締結している熊本アスリート倶楽部と12月にロアッソサッカー大会を実施し、また同じく協定を締結している合志市とは10月に「合志市民まつり」を実施した。

この結果、平成26年度の総入園者数は47万6千人（計画比94.6%）と計画をやや下回ったものの、有料入園者数は8万6千人（計画比113.2%）と計画を1万人上回った

物産館（ファーマーズマーケット）については、店舗販売に加え、イベント時に農産加工品の委託販売を行った。

このほか、県民参加の公園づくりを進める観点から農業公園サポーター74名の登録を行い、バラ園管理などに参加いただいた。また、園内のベンチの増設を図るため、熊本工業高校・八代工業高校・球磨工業高校と連携し、同高校生が製作したベンチを公園広場に設置した。

(1) 入園実績

（単位：人）

入園者	計画	実績	計画比（%）
総入園者	503,000	476,051	94.6
有料入園者	76,000	86,037	113.2
無料入園者	427,000	390,014	91.3

(2) 体験農園実績

（単位：延べ人）

作物	体験内容	計画	実績	計画比（%）
体験農園		8,500	8,609	101.3
落花生	植付、生育観察、収穫	-	1,296	-
甘藷	植付、生育観察、収穫	-	6,106	-
じゃがいも	収穫	-	344	-
スイートコーン	収穫	-	221	-
大根	収穫	-	642	-

(3) 食の体験実績

(単位：延べ人)

項目	計画	実績	計画比 (%)
食の体験	2,300	2,342	101.8
石釜 (ピザづくり等) 体験	-	2,210	-
食の名人料理教室	-	132	-

(4) 主なイベントの開催実績

① 自主イベント

イベント名	開催日	入園者数
花フェスタ (花まつり)	5月3日～5月6日	14,519
花フェスタ (第23回春のバラまつり)	5月9日～5月18日	19,598
花摘み体験とフラワーアレンジ	6月15日	46
水遊び広場開設 (風の広場内)	7月19日～8月31日	15,919
秋野菜講習会	8月24日	4
第21回秋のバラまつり	10月10日～10月23日	13,686
門松づくり教室	12月21日	31
新春たこあげ大会	1月11日	1,341
体験農園 (落花生、甘藷、じゃがいも等)	4月1日～3月31日	8,609
石窯 (ピザ作り) 体験	4月1日～3月31日	2,210
食の名人料理教室	毎月第4木曜日	132

② 共催イベント

イベント名	開催日	入園者数
春の物産館うまかもんフェア	5月10・11・17・18	(14,529)
熊本県障がい者グランドゴルフ大会	5月31日	691
秋の物産館うまかもんまつり	10月11・12・18・19	(8,116)
ロアッソ熊本サッカー大会	12月6日	1,352

③ 誘致イベント

イベント名	開催日	入園者数
合志市リレーマラソン大会	4月29日	2,512
くぬぎの丘マルシェ	4月12日～4月13日	5,587
はっぴーマルシェ/くまもと唐揚げ選手権	5月3日～5月6日	(14,519)
KKTちびっこサッカー大会	6月7日	3,216
スーパーカーフェスティバル	6月8日	1,948
ハンドメイド展	7月4日～7月6日	1,008
合志市子育て枠「ターズカップ」サッカー大会	7月12日～7月13日	3,596
熊本北寒蘭愛好会	7月20日	807
はっぴーマルシェ	7月26日～7月27日	1,666
合志サッカー大会 2014	8月16日～8月17日	1,737
全国県議団野球大会	8月22日	600
動物愛護まつり	9月21日	957
くぬぎの丘マルシェ	9月26日～9月28日	15,124
はっぴーマルシェ/ソフトクリームグランプリ	10月11,12,14日	1,001

2014 こうし市民まつり/ふりかけグランプリ	10月25日～10月26日	30,000
TKU ジュニアキッズサッカー大会	11月1日	3,854
TKU ジュニアサッカーフェスティバル	11月2日～3日	6,845
熊本農業フェア	11月8日～11月9日	26,351
寒蘭花展示会	11月15日～11月16日	(200)
ゆうきフェスタ	11月16日	4,700
東京エレクトロンイベント	11月22日	3,792
寒蘭花展示会	11月22日～11月23日	(423)
熊大付属中駅伝大会	11月27日	990
はっぴー感謝祭	11月28日～11月30日	1,217
ひのくに高等養護学校 第9回駅伝大会	12月12日	301
くぬぎの丘マルシェ	12月14日	1,272
熊本陸上競技協会クロスカントリー大会	1月4日	875
熊本県高等学校クロスカントリー大会	1月5日	1,264
合志市民健康カントリーマラソン大会	1月10日	1,448
第40回JA植木まつり	1月24日～2月23日	237,421
盆栽展示会	2月6日～2月9日	(200)
フリーマーケット	1・2月	(1,000)
手作り品展	2月13日～2月14日	(17,135)
TKU ジュニアサッカー大会	3月7・8・14・15日	14,172
中古農機具展示会	3月11日	1,830
いのちヨガイベント	3月29日	881
スーパー竹とんぼ講習会	毎月第1日曜日	(700)

()内数字は他イベント重複のため内数

6 他団体からの委託事業

(1) 家畜人工授精用精液の取引仲介業務委託

家畜改良事業団が取り扱う家畜の精液について、家畜改良事業団と県下の農業団体との間で行われる売買の仲介業務を実施した。

(単位：本、千円、%)

項目	計画	実績	計画比
取扱本数	900	1,176	130.7
委託料	250	281	112.4

7 管理部門

公社業務の円滑な運営のため、役員会5回（会議開催：3回、決議省略：2回）、評議員会3回（定時1回、決議省略2回）を開催するとともに庶務経理等の業務を執行した。

(1) 理事会

第10回 理事会（平成26年6月6日）

第1号議案 平成25年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について

第2号議案 平成25年度貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書並びに財産目録の承認について

第3号議案 諸規程等の制定及び一部改正について

第4号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数9名、出席監事数2名

決議の省略の方法による理事会（平成26年8月18日）

第1号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第2号議案 評議員候補者の推薦について

※上記議案について理事8名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第11回 理事会（平成26年10月20日）

第1号議案 諸規程の一部改正について

報告事項 平成26年度上半期における理事長の職務執行状況報告
平成26年度事業計画の中間報告
財務の状況

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数9名、出席監事数2名

第12回 理事会（平成27年3月17日）

第1号議案 平成26年度収支予算書の変更について

第2号議案 平成27年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて

第3号議案 諸規程の一部改正等について

報告事項 平成26年度下半期における理事長の職務執行状況報告
平成26年度事業の実績見込み

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 9 名、出席監事数 2 名

決議の省略の方法による理事会（平成 27 年 3 月 27 日）

第 1 号議案 事務局長等の重要な職員の選任及び解任について

第 2 号議案 常勤役職員報酬について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

(2) 評議員会

決議の省略の方法による評議員会（平成 26 年 4 月 16 日）

第 1 号議案 理事の選任について

※上記議案について評議員 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 4 回 評議員会（平成 26 年 6 月 26 日）

第 1 号議案 平成 25 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認について

第 2 号議案 理事の選任について

報告事項 平成 25 年度事業報告について

農地中間管理事業の取組状況について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席評議員数 7 名

決議の省略の方法による評議員会（平成 26 年 8 月 25 日）

第 1 号議案 理事の選任について

※上記議案について評議員 7 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

(3) 監査（平成 26 年 6 月 3 日）

平成 25 年度財務状況並びに業務執行状況について、公社監事（前田文徳・田上哲哉・松本和久）による監査が実施された。